

快光院だより

令和7年盛夏 第133号

浄土宗
Jodo Shu
Buddhist Denomination

至心称名 南無阿弥陀仏

皆様如何お過ごしですか。毎日とはゆきませんが今日（6月13日）も池庭の廊下で車イスのまま一人運動です。池を眺めると6月初日に今季初の睡蓮が1輪水面から顔を出しその後次々と、爽やかに澄んだ姿が9月初旬まで見られます。昭和34年夏、当寺見学で小学生の私が初来島時、このお寺は2所帯9人の家族でした。以前から季節時には親戚が親子でお盆、年末年始に来島、大家族になり掃除、雑用、法要の準備など気軽に手伝ってくれ大助かりでした。その頃撮った写真は懐かしい思い出です。庭木の手入は初夏と秋に職人さんをお願いし、平素は寺族でやっていました。当時一番多く使う植木ハサミは刃渡り長い茶木用が適し、地元では入手しづらく佐賀方面出張の際嬉野の器具店で故前住職が購入していた様です。これは便利で芝生、墓地の大草刈りにも重宝ですがその分手作業で大変でした。その前住職が、昔はこの寺も家族が多く弟子がいつも複数人いて手が有り、この庭も他寺の様にもっと広げればと思っていたが今は丁度良かったよ、と話していました。前住は元気な頃よく庭の手入れをし、

1792年旧暦4月朔日に起きた眉山大崩壊による大津波でお寺も流されてしまったこと、その後お寺を復興する時お城を背景にこの庭が造られた歴史を話してくれこの庭を（大改築で以前とかなり姿が変わりましたが）気に入っていました。私はお寺の背後は山や丘の林や森をイメージしますが当寺は天守閣や各櫓が見えます。逆にお城からもお寺がよく見えます。旧島原藩時代、城南に位置した当寺や隣の崇台寺など石塀を高くし山門を閉じ有事に備えた造りです。全面日本芝生だった中庭が平成の普賢岳噴火の火山灰で全滅、大改築後に灰を除去し芝を植替。ほっとしていたらその後また消えてしまいました。原因は庭を囲む新しい建物屋根が以前より高くなり日照不足を起こしたことでした。逆に苔がよく生えこれを増やしています。一日の大半を自室で過ごすため私は庭に出ます。小さな庭からのお城を眺め過去、今を思い、そして運動と共に体の隅々へ新鮮な血液が行渡っていくことを想い、世もその様でありますことを願いやみません。6月末の早い梅雨明けでさらに生活、各方面にやり繰り大変で悩み尽きませんがお体くれぐれもお大事になさってください。合掌

令和七年七月初旬 快光院住職 永野寶信

～ 大本山善導寺参拝・特別展「法然と極楽浄土」(九州国立博物館) 観覧 ～

一泊二日研修旅行の御案内

この度、島原浄土宗寺院7カ寺で大本山善導寺での研修並びに九州国立博物館での特別展「法然と極楽浄土」観覧を企画しました。善導寺ではご法主台下によるご教示や諸堂案内も予定されています。人数が限られておりますが、この機縁にご参加いただければ幸いです。ご検討よろしく願いいたします。

○期日：令和7年10月27日(月)、28日(火)

一日目：午前9時島原出発→久留米にて昼食→大本山善導寺参拝→二日市温泉「大観荘」にて一泊

二日目：九州国立博物館にて特別展「法然と極楽浄土」鑑賞→福岡柳川にて昼食→17時頃島原到着

○定員：定員40名(各寺院5～6名ほど) ○旅費：30,000円 ○申込締切：令和7年9月末まで

「戦後 80 年」

永野至信

新聞やニュースで戦後 80 年と聞く機会が増えてきました。

時々お檀家様から戦時中の話を聞くことがあります。8月9日、長崎に原爆が投下された時に市内で生活されていた方の話では、原爆の被害から免れたけれども、投下後もないある日に外出されたとき、多くの亡きがらがひとまとめに屋外で火葬されているところを目撃したそうです。当時4,5才だったその方の目に映るその光景はあまりにも衝撃的で、それ以来キャンプファイヤーのような大きな炎を見ると当時を思い出されいい気持ちがないといいます。争いは争いの間苦しみを与え、争いの後も苦しみを与える。それは年齢関係なく当時戦争のこともよくわかっていなかった幼い子供であっても無差別に襲ってくる。私のような戦争を知らない者がこうして今でも戦争の恐怖を直接教えてもらえるのは、長い年月が過ぎてもお幼少の頃の苦しみの記憶を抱えて生き、後世に伝えてくださる方々がいるおかげなのだと思ふと深く受けとめて戦後80年の8月を過ごしたいと思ふます。

お盆行事日程

○8月初旬～12日 初盆家棚経(島原半島以遠)

※日時についてはご相談ください。

○同13～15日 初盆家棚経(島原半島内)

○同14日 午後6時半頃から 初盆家境内墓地・位牌堂巡拝

※境内墓地⇒新墓地⇒位牌堂の順に参ります。

※悪天候の場合は15日午後4時頃より巡拝いたします。

○同15日午後1時半頃から本堂にて盂蘭盆会・先祖回向の読経を勤めます。それ以外の時間帯においても不定期に本堂にて読経を勤めます。ご自由にお参りください。



お盆や精霊棚について詳しくは右のQRコードからご覧いただけます。



お寺行事

○7月25日 当寺別時念仏会(午後2時)

○9月18日 当寺観音堂御縁日(午後2時)

○9月23,24日 当寺彼岸法要・大施餓鬼会

○10月25日 当寺別時念仏会(午後2時)

特別展「法然と極楽浄土」 が九州国立博物館にて開催！！

○日程：令和7年10月7日(火)

～11月30日(日)

○浄土宗関係者限定で特別割引券がござい
ます。

↓割引適用後↓

一般 2,000円→1,000円

高大生 1,200円→600円

特別割引券をご希望の方は快光院までご連絡く
ださい。

浄土宗 演暢山 快光院

〒855-0851

長崎県島原市萩原1丁目1227番地

電話：0957-62-2742

Fax：0957-64-6624

Mail：kaikoin.temple@gmail.com

郵便振替：01770-4-92594